

2026 年度 第 1 回運営推進会議議事録

日時：2026 年 5 月 29 日（金）10：30～11：30

場所：グループホーム出雲

参加者：福祉委員

大社高齢者あんしん支援センター

出雲市役所高齢者福祉課

サンキ・ウエルビィ 小規模多機能センター、看護多機能

グループホーム出雲スタッフ 3 名

1. グループホーム・小規模多機能センター・看護小規模多機能センター状況報告

☆グループホーム 1F： 入所者 9 名 （男性 1 名・女性 8 名）

要介護 1 … 2 名 要介護 2 … 3 名 要介護 3 … 3 名

要介護 4 … 0 名 要介護 5 … 1 名 (平均介護度 2.44)

☆グループホーム 2F： 入所者 9 名 （男性 1 名・女性 8 名）

要介護 1 … 0 名 要介護 2 … 1 名 要介護 3 … 5 名

要介護 4 … 2 名 要介護 5 … 1 名 (平均介護度 3.14)

☆小規模 登録者 27 名 （男性 9 名・女性 18 名）

要介護 1 … 4 名 要介護 2 … 13 名 要介護 3 … 6 名

要介護 4 … 4 名 要介護 5 … 1 名 申請中… (平均介護度 3.0)

☆看護小規模登録者 15 名 （男性 3 名・女性 12 名）

要介護 1 … 5 名 要介護 2 … 5 名 要介護 3 … 2 名

要介護 4 … 1 名 要介護 5 … 0 名 申請中… 2 名 (平均介護度 1.53)

〈グループホーム状況報告〉

1 階の 92 歳女性。5 月 24 日夜間救急搬送。病名胸水と診断。残りの 17 名の体調は良好。

介護度の平均は上記の通りで、2 階の入居者様は介護率が高い状況です。

GW もあり、遠方からご家族様が帰省されましたが、その後の感染症の流行もなく体調を崩される方もいませんでした。ご家族様との面会に入居者様も喜んでおられました。

【グループホーム状況報告についてご意見、ご質問等】

- ・ グループホームの方の介護度は、グループホームのケアマネがつけていますか？
(福祉委員様より)
- ・ (グループホーム) ケアマネではなく、病院の先生の主治医意見書や認定調査員の方が調査にこられ、その後審査会にかけられ認定が出ます。
- ・ 自分の兄弟(松江在住)が現在、パーキンソン病です。家での介護もだんだんと難しくなっている中で今後どうしていけばいいのか…と悩んでいます。
- ・ (グループホーム) 金額的なところも含めて、色々な施設をみて見られるとよいと思います。
出雲市は独自の負担軽減制度がありますが、松江市はどうか分かりません。調べてみられるとよいと思います。(高齢者福祉課様)

〈小規模出雲状況報告〉

小規模出雲は現在登録者27名で、空きが2枠あります。なかなかこの2枠が埋まらず、現在苦戦中です。相談はあっても利用に繋がらない現状です。「料金が高い」「小規模を使うなら、施設に入所した方がいい」という話も耳に入ってきています。色々と物価上昇中の中で、家族の負担という点も大きくなっているなど感じています。

地域に知っていただく、そして小規模出雲を選んで頂くためには地域との繋がりを目的とした活動にも力を入れていきたいと思っています。今回、5/25に地域の清掃活動を行いました。活動の様子については7月発行の地域に向けたお便りに載せますので回覧をお願いいたします。

【小規模出雲状況報告についてご意見、ご質問等】

- ・ 小規模は、3日～4日お泊りが利用できますか？料金はいくらですか？(民生委員様)
- ・ (小規模) お泊りはできます。料金は一泊¥2000円に夕食代¥514と朝食代¥309円が別途かかります。
- ・ 鷺や日御碕の方の利用も受け入れておられますか？(大社あんしん支援センター様)
- ・ (小規模) 送迎のこともあるため、なかなか難しいです。ただ、サービス利用の状況によっては検討もしていきます。

〈看護小規模出雲状況報告〉

利用者は現在15名です。12月から開所し、既に4名の方が亡くなられています。それだけ重症の方、医療依存のある方が利用されています。病院へ入院とまではいかないが家で看るのは…と不安のある方、家族の方が相談され利用されています。小規模と併設であり、イベント等と一緒に参加する機会を作りながら、個々の病状に合わせ個別に対応しながら介護と医療が協力し合っています。

【看護小規模出雲状況報告についてご意見、ご質問等】

- ・ 看護小規模というのは、自宅に訪問されるだけですか？ストレッチや運動もされますか？
(民生委員様)
- ・ (看護小規模) 小規模と同じように、デイサービス、泊まり、訪問のサービスを行っています。
作業療法士がいるため、運動や訓練も行います。
- ・ 訪問は、介護職と看護師とでは、どちらが対応することが多いですか？(あんしん支援センター様)

- ・（看護小規模）医療が必要な方が多いため、主に看護師が訪問に行くことが多いです。
- ・重度の方で医療的ケアを希望されている方は増えていきますか？（高齢者福祉課様）
- ・（看護小規模）増えていきます。介護度は低い方でも、医療的ケアが必要な方が多いです。

2. 小規模多機能センター及びグループホーム活動報告

〈小規模出雲〉

4月はお花見や、ぼたもちづくりを行いました。久しぶりの外出レクや外食だったため、気分も上がりとても喜ばれていました。ぼたもち作りは男性の方が大活躍され、「昔、よく作ってたわ〜」と懐かしい思いで話しも飛び交っていました。日常の活動では、【できる事を気持ちよくやっていただく】という取り組みの中、それぞれに得意な事をお願いしながら個別での関わりを大切にしています。

5月は、季節ならではの食材『山ぶき』の料理教室をご利用者さまと一緒に行ないました。皆さまと賑やかに皮むきを行い、料理が得意な方に煮て頂きました。天気の良い日に、外でお茶会も行ないました。爽やかな風がとても気持ちよく吹いている中でのカフェ出雲は大盛況でした。ボランティアさんとの交流では、エアーギターの方に来て頂き、利用者さま、スタッフも一緒に演奏会を楽しみました。

《グループホーム》

4月は花見ドライブに出かけました。神門通りを走り抜け、遥堪にある荘厳時の枝垂れ桜を鑑賞しました。施設近隣にも春の花が沢山咲いており、車いすのご利用者様も、嬉しそうに外の風に当たっていました。母の日には手作りカーネーションをプレゼントしました。五月は壁飾りづくりを行いました鯉のぼりの絵を塗り9名の鯉のぼりが壁一面に貼られ皆さん見入っておられました。

外出だけでなく施設での家事にも、手伝ってもらい、生き生きとした生活を送っておられる方もいます。

〈看護小規模出雲〉

大きな活動は行っていないませんが、脳トレ、パズル、塗り絵など創作活動を中心にレクリエーションを行っています。天気の良い日には職員と一緒に元気な方々と庭の草取りや野菜の苗植えをしました。できるだけ、自宅でされていた事（茶碗拭きやタオルたたみなど）を機能訓練として行うようにしています。少しでも笑っていただける時間をつくっていきけるように心がけています。

(小規模出雲・看護小規模・グループホーム出雲の活動報告についてのご意見など)

・【グループホームの活動について】

・季節に応じた行事をされている。利用者さまのできる力を発揮する機会をつくりながら、自立支援という面でもしっかり取り組まれている。(高齢者福祉課さま)

・【小規模出雲の活動について】

・ボランティアさんをよばれる時にはどのように選んでおられますか？(あんしん支援センター様)
(小規模) ボランティアセンターと連携を取りながら、パンフレットの中から選出しています。

・【看護小規模出雲の活動について】

・認知症の方にゲームのレクリエーションは非常に効果的だと思います。理論的に考えることがよいと思います。

【小規模出雲・グループホーム出雲 ・看護小規模出雲、合同の取り組み予定について】

6月14日(日)に大社消防署と地域の消防団の方と合同で避難訓練を行う予定にしております。北荒木地区の消防団だけでなく、今回は他の地区の消防団の方も参加予定です。実際に火災、災害が起きた際には、地域の消防団の方の協力が必要となります。そのため、合同で訓練を行い、施設内の様子を知っていただき、スムーズな避難ができるように備えていきたいと思っています。

4. 身体拘束等適正化委員会について

〔 身体的拘束等適正化委員会会議議事録参照 〕

5. グループホーム出雲外部評価からの取り組み

自己評価及び外部評価結果をもとに、職員一同で2026年度の目標について話し合いを行い、取り組み内容について説明を行った。

6. 新たな加算の取得について

小規模出雲、看護小規模出雲において7月より【生産性向上推進体制加算(Ⅱ)】の加算を取得します。テクノロジー(インカム利用)の導入等により、介護サービスの質を確保するとともに、職員の負担軽減に資する取り組みをすることにより算定となる加算である。

次回開催 7月